

Game生活の ススメ Vol.172

by TTM

冬のおうち時間におすすめの新ゲームを3点紹介します。ルールが簡単で、保育園・幼稚園でも大人気で



『新年おすすめゲーム の巻』



クマさんとかぞえよう

¥3,300
(Logis社/リトアニア)

・人数：2～4人 ・対象：3歳位から
・時間：20～30分位

クマさんがお散歩して野イチゴを集めます。数字に慣れ親しみながら、ひも通し遊びも楽しめる、かわいらしいゲームです。

内容物：野イチゴ28個、カゴ箱、ひも4本、道カード24枚



道カードをめくる

▼好きな列、端から1枚めくります。

野イチゴをもらう

クマさんが1～5個の野イチゴをかかえています。その数を箱からもらい、自分のひもに通します。

となりにあげる

池のカードには、マイナスの数字。クマさんの向きのとなりの人に、自分の野イチゴをあげましょう。

野イチゴを一番多く集めた人の勝ち。



箱に野イチゴを入れ、十字型に道カードを並べます。各列の箱に近い2枚は池が描かれたカードを置きます。

*他の人にあげるのがむずかしければ、池のカードを置かないルールでもOK。

★おすすめポイント

クマさんと一緒に野イチゴを集めたり、他の人とプレゼントし合うやり取りが楽しいゲームです。



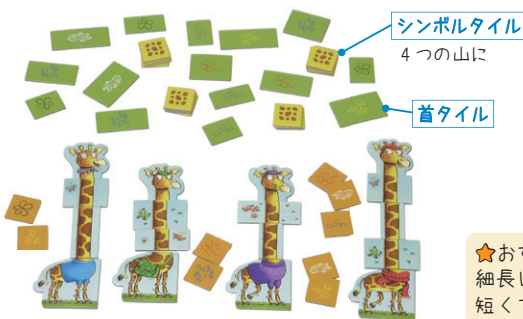
キリンの背くらべ

¥1,650
(HABA社/ドイツ)

・人数：2～4人 ・対象：3歳位から ・時間：10分位

タイルをめくると、キリンの首がどんどん伸びていきます。一番首が長くなったキリンはどれかな？

内容物：キリンタイル(頭・胴体)4組、キリンの首タイル24枚、シンボルタイル24枚、オウムのメジャー1本



シンボルタイルをめくる

同じ絵柄の首タイルから一つ選ぶ

裏返し自分のキリンの首につなげる

キリンの首が一番長くなった人の勝ち。

★おすすめポイント

細長い形のタイルを選んでめくっても、首の絵が短くて残念、ということもあって面白いです。

オウムのメジャーで首の長さを測ろう。



ディノワールド

¥1,650
(HABA社/ドイツ)

・人数：2～4人 ・対象：5歳位から ・時間：10～15分

自分よりも弱い恐竜を狙い、箱の上から恐竜カードをはじいて飛ばす、アクションゲームです。

始祖鳥カードを箱の前に広げ、他の恐竜カードは等分し、手札とします。

手札を選び、箱の上からはじいて飛ばす

自分より弱い恐竜の上に重なると、下の恐竜カードをもらえる

恐竜カードを一番多く集めた人の勝ち。

